

帰国記念

斎藤優貴 ギター・リサイタル

～覇者への軌跡と未来への挑戦～

国際コンクールを席卷した若き俊英、
斎藤優貴待望のリサイタル！

Yuki Saito Guitar Recital

S.L.ヴァイス(佐々木忠 編)/ソナタ 第47番 イ長調
N.コスト/劇的幻想曲「旅立ち」 Op.31
C.ドビュッシー(斎藤優貴 編)/亜麻色の髪の乙女
M.ラヴェル(T.マヌキアン&斎藤優貴 編)/亡き王女のためのパヴァーヌ
M.ラヴェル(斎藤優貴 編)/高雅で感傷的なワルツ
富山詩曜/ラヴェルの墓 ほか

2025/ **12/27** (土)
14:00開演(13:30開場)
ヤマハホール
〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2025
9/5 (金)
発売開始

●チケット料金(全席指定)

一般 **4,000円** U25 **2,000円**

※U25は25歳以下の方対象。公演当日年齢確認をさせていただく場合がございます。

●チケット取扱い

チケットぴあ <https://pia.jp/t/>
[Pコード:307-697]

主催/株式会社1002 **1002** 後援/合同会社工東フラット

●お問合せ 株式会社1002[イチマルマルニ] TEL:03-3264-0244(平日10:00～18:00)

※都合により、演奏曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

斎藤優貴 Yuki Saito

神奈川県川崎市出身。5歳よりギターを始める。これまでに大沢一仁、村治昇、鈴木大介、坪川真理子、荘村清志、江間常夫、金庸太、村治奏一各氏に師事。作曲を伊左治直氏に師事。

日本ギターコンクール第1位ほか、国内多数のコンクールで優勝・入賞したのち、ドイツのフ란ツ・リスト・ワイマール音楽大学及びロベルト・シューマン・デュッセルドルフ音楽大学にて、リカルド・ガレン、ホアキン・クレルチ、アレクサンダー＝セルゲイ・ラミレス各氏に師事。

2020年度及び2021年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。

2021年、ギターの三大コンクールのひとつとされるミケーレ・ピットルーガ国際ギターコンクール(イタリア)で最高位を受賞。2023年には、同じく世界トップレベルのコンクールのひとつである、アンドレス・セゴビア国際ギターコンクールで日本人史上最高となる第2位を受賞。

また、モットラ国際ギターコンクール第1位(イタリア)、コマルカ・エル・コンダード国際ギターコンクール第1位及び課題曲賞(スペイン)、クリアカン国際ギターコンクール第1位(メキシコ)、メルボルン国際ギターコンクール第1位(オーストラリア)、オミシュ国際ギターコンクール第1位(クロアチア)、トゥウェンツ国際ギターコンクール第1位(オランダ)、ヴェリア国際ギターコンクール第1位(ギリシャ)、プレスティ・ラゴヤ国際ギターコンクール第1位(フランス)、など世界各地の国際コンクールでの受賞数は、日本人ギタリストとして最多の55にのぼる。

2018年、クラシックギター界最大のフェスティバル連盟『ユーロストリングス』のアーティストに日本人・アジア人として初めて選出。これまでにドイツ、スペイン、フランス、イタリア、メキシコをはじめ、世界15ヶ国以上でコンサートやマスタークラス、コンクールの審査員などを務める。

2022年、紀尾井ホールで開催される公益財団法人 日本製鉄文化財団主催、「紀尾井 明日への扉」で日本デビュー。同年、自身初のCDとなる「Treasures of Italy(イタリアの至宝たち)」をDotGuitar(イタリア)からリリース。

2023年、メキシコで開催されたシナロア国際ギターフェスティバルにて、シナロア交響楽団と共演。同年、NHK-FM「リサイタル・パッショ」に出演。

2024年秋より、活動拠点を日本へ移す。同年、川崎市アゼリア輝賞を受賞。



Yuki Saito
Guitar Recital

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-9-14
03-3572-3139(10:00~18:00/ 平日のみ)

<https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza/hall>



- 東京メトロ銀座線／丸ノ内線／日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

